利用条件

利用者は、別紙A記載のリソース（理研BRC固有番号pdi00087-149）の利用に当たって次の条件を遵守する。

１．利用者は、本ベクターを基礎研究にのみ利用する。

２．利用者は、本ベクターを、利用者が責任者である研究グループの中のみで使用する。利用者の研究グループに含まれない者（以下「第三者」）に本ベクター（改変したものを含む）を分与することはできない。ただし、LR反応後のプラスミドについては、そのプラスミドが論文発表後のものであり、かつその論文について次の３、４、５が満たされている場合に限り、第三者に分与することができる。

３．利用者は、本ベクターを利用した研究結果等を論文発表する際は、下記の論文を引用する。

 Nakamura, S., Mano, S., Tanaka, Y., Ohnishi, M., Nakamori, C., Araki, M., Niwa, T., Nishigmura, M., Kaminaka, H., Nakagawa, T., Sato, Y., and Ishiguro, S.: Gateway　Binary Vectors with the Bialaphos Resistance Gene, *bar*, as a Selection Marker for Plant Transformation. *Biosci. Biotechnol. Biochem.*, **74**, 1315-1319 (2010).

４．利用者は、本ベクターを利用した研究結果等を論文発表する際は、Acknowledgments等に以下の内容の文章を記載する。

 「We thank Dr. Tsuyoshi Nakagawa (Shimane University) for providing Gateway binary vectors containing *bar* gene identified by Meiji Seika Kaisha, Ltd.」

５．利用者は、本ベクターを利用した研究の成果を論文発表した場合は、その論文の別刷りあるいはコピーを、論文掲載後すみやかに以下の2ヶ所に送付する。

 　　（１）〒690-8504　島根県松江市西川津町1060

　　　国立大学法人島根大学研究・学術情報総合科学研究支援センター

　　　遺伝子機能解部門　　中川　強

　　（２）〒222-8567　神奈川県横浜市港北区師岡町760

　　　明治製菓株式会社　生物産業研究所

　　　三冨正明

本書は 年 月 日付で理研BRCと　　　　　　　　　　　　　　　　　　　の間に締結された　個別遺伝子材料　　に関する同意書４項に記載の別紙Bとして当該同意書に綴り込まれるものとする。